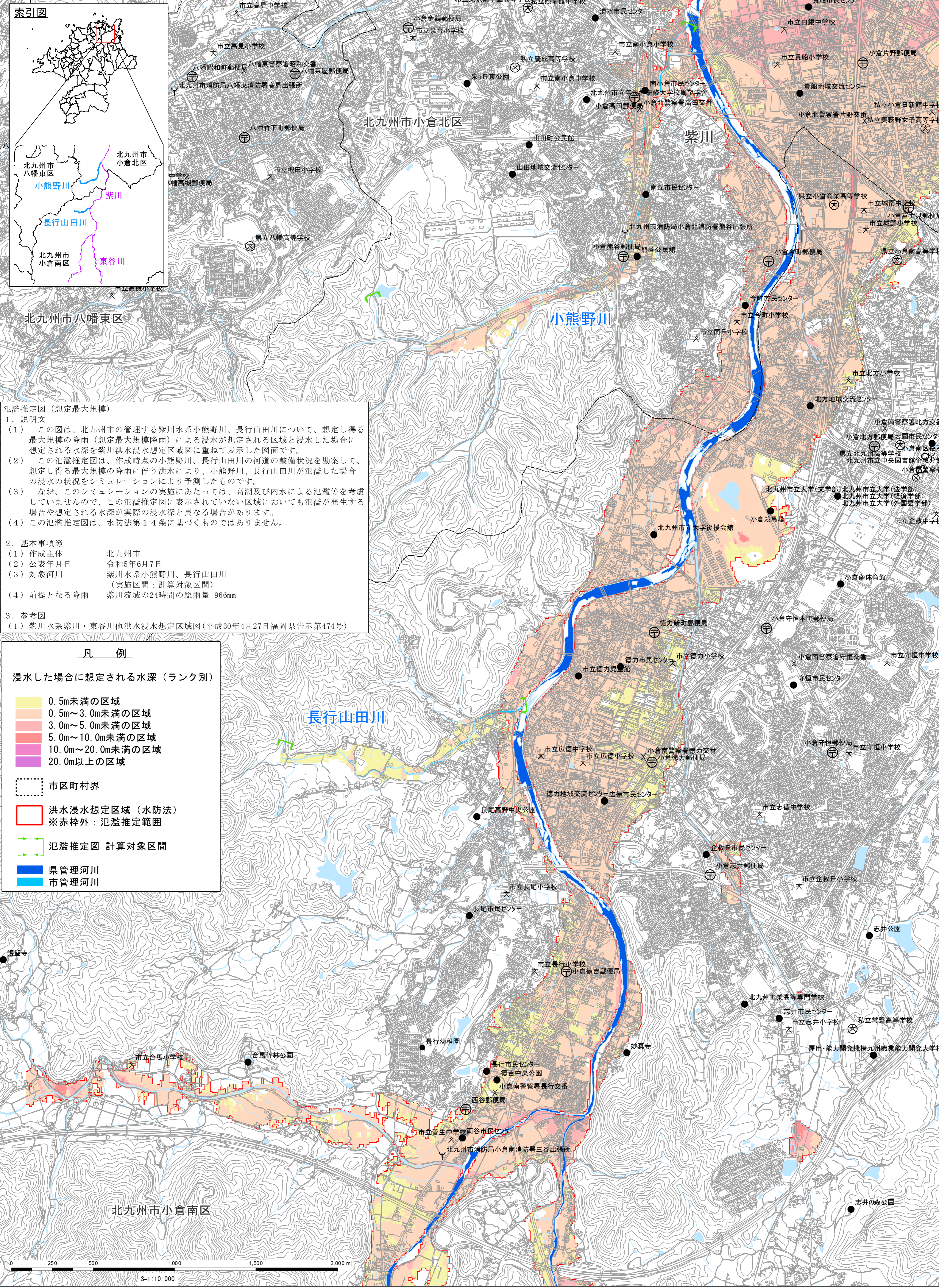
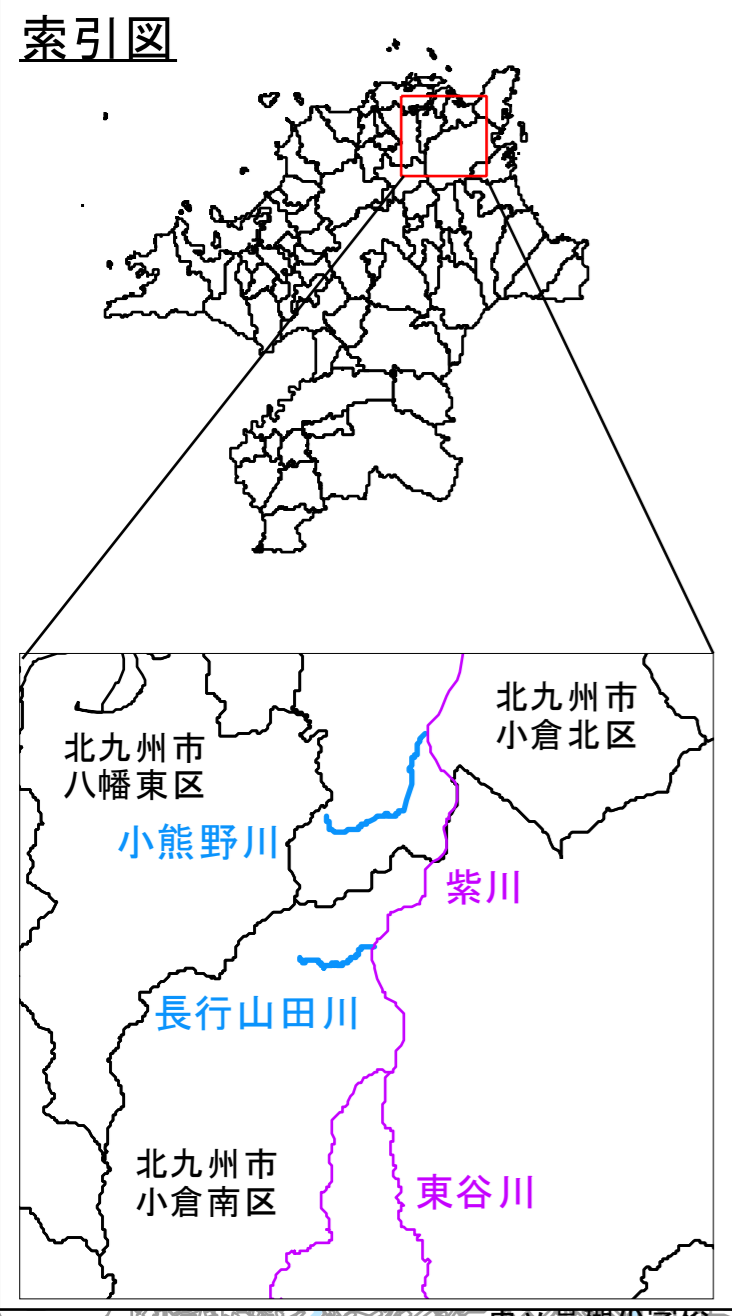


紫川水系小熊野川・長行山田川氾濫推定図（想定最大規模）



氾濫推定図（想定最大規模）

1. 説明文

(1) この図は、北九州市の管理する紫川水系小熊野川、長行山田川について、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）による浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を紫川洪水浸水想定区域図に重ねて表示した図面です。

(2) この氾濫推定図は、作成時点の小熊野川、長行山田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、小熊野川、長行山田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この氾濫推定図に表示されていない区域においても氾濫が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4) この氾濫推定図は、水防法第14条に基づいたものではありません。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 北九州市

(2) 公表年月日 令和5年6月7日

(3) 対象河川 紫川水系小熊野川、長行山田川
（実施区間：計算対象区間）

(4) 前提となる降雨 紫川流域の24時間の総雨量 966mm

3. 参考図

(1) 紫川水系紫川・東谷川他洪水浸水想定区域図（平成30年4月27日福岡県告示第474号）

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

市区町村界

洪水浸水想定区域（水防法）
※赤枠外：氾濫推定範囲

氾濫推定図 計算対象区間

県管理河川
市管理河川